

# 下水道事業会計決算

**1億4454万円の  
単年度損失**

平成24年度の収入は11億5075万円、支出は12億9529万円で、差し引き1億4454万円の損失となりました。

これは下水道事業が建設途中で、下水道の布設工事に伴う企業債の支払利息や減価償却費といった費用が毎年発生しており、使用料収入も増加しているもののそれだけでは賄えていないためと言えます。

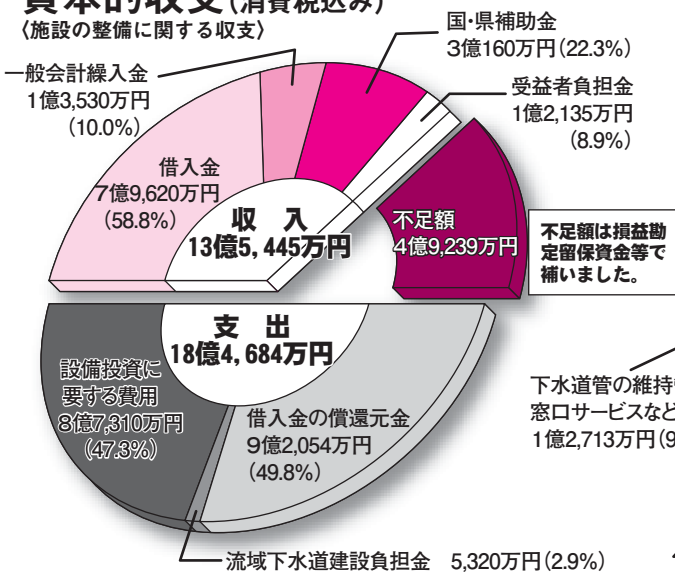
市内には、まだ下水道が整備されていない地区があり、これからも多くの事業費が必要となります。そのため、今後も経営の安定と健全化に努めます。

**水洗化にご協力ください**

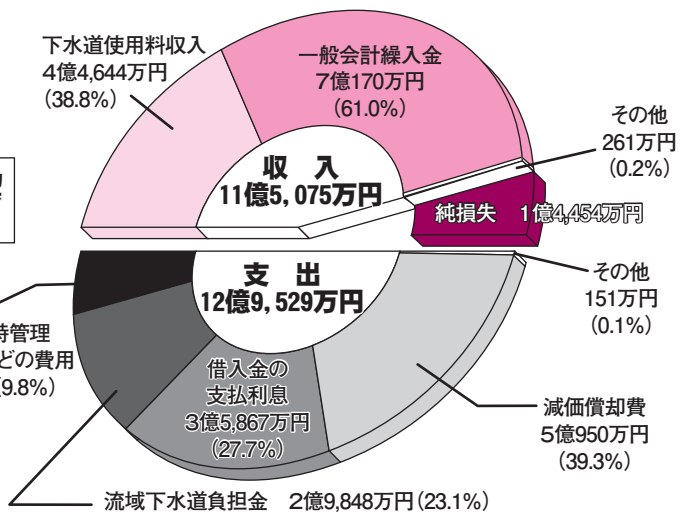
下水道施設の建設や維持管理の費用の一部は、下水道使用料や受益者負担金などで賄われています。

下水道の供用を開始した地域では、原則として3年以内に水洗化工事をしていただいています。快適な生活環境のため、また環境を守るためにも、下水道が整備された地域のかたは、早めの水洗化工事にご協力をお願いします。

## 資本的収支 (消費税込み) (施設の整備に関する収支)

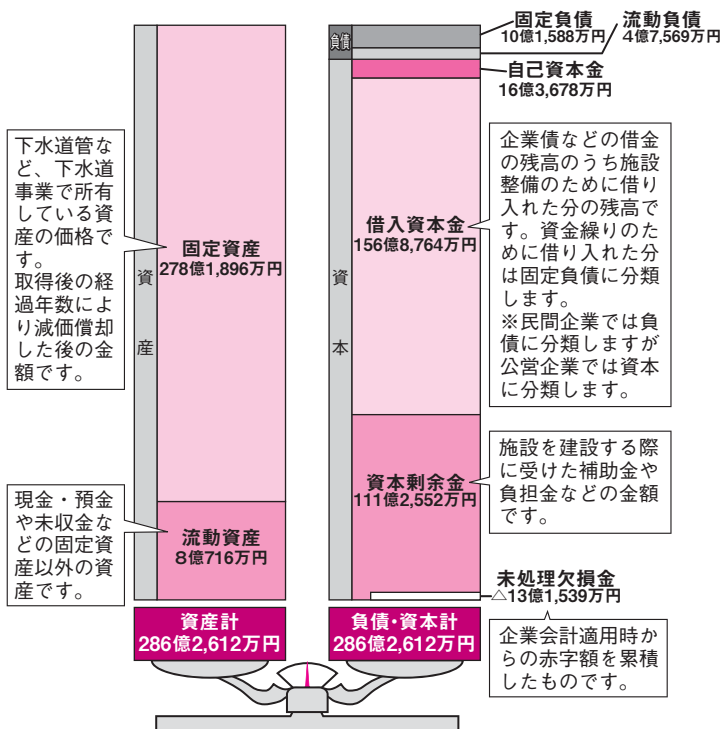


## 収益的収支 (消費税抜き) (事業の運営に関する収支)



## 平成24年度 大館市下水道事業貸借対照表

(平成25年3月31日現在)



## 平成24年度に整備した地区

- 大館地域** 御成町、有浦、根下戸新町などの一部
- 比内地域** 味噌内の一部
- 田代地域** 茂屋の一部

新たに下水道が使えるようになった面積………34ha

## 処理状況

行政区域内人口	78,191人
処理区域内人口	36,671人
普及率	46.9%
水洗化人口	27,974人
水洗化率	76.3%
年間処理水量	2,746,686m <sup>3</sup>
年間有収水量	2,617,838m <sup>3</sup>
有収率	95.3%